

総論Ⅱ

小論文バイブル

2018

聖靈高等学校 国語科

目 次

| | |
|--------------------------------|------|
| はじめに | P.1 |
| 考えるということ | P.2 |
| 考えてみよう！ | P.6 |
| 「小論文入試」について | P.8 |
| 正しく考えるとは？ | P.9 |
| 小論文入試ホントのこと | P.10 |
| 日本語総論・授業目的は？ | P.12 |
| 「ブラックボックス」の中にある答案 | P.14 |
| 小論文の〈定義〉づけ | P.16 |
| 課題文の読み取りに習熟しよう！ | P.20 |
| 本番シミュレーション | P.22 |
| 思考の材料メモ その①～その⑤ | P.27 |
| 原稿用紙の使い方 | P.32 |
| 平成30年度日本語総論 II 年間予定(月曜日) | P.33 |
| 平成30年度日本語総論 II 年間予定(火曜日) | P.34 |

はじめに

キミはもしかして、ものを考えることがキラいですか？

もしもそうであるなら、日本語総論Ⅱは意味のない授業になります。
そして、そんなキミは小論文で受験しない方がいいでしょう。

キミは考えることはキラいではないけど、どうやって、何を使って考えればいいのか？それがわからないと、つねづね思う人ですか？

もしもそうであるなら、日本語総論Ⅱはキミにとって生きる力になるはずです。

「小論文」で最も大切なこと、それは「考える」ってことです。

もちろん、それは覚えたことをただそのまま吐き出すことではありません。

目の前にある問題に対して、キミが「思考のフレーム」を使って、「キミだけの想像の翼」を羽ばたかせる、ってことなのです。

考えるということ

1. 大学がキミに求めるもの

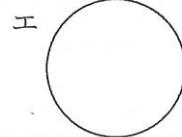
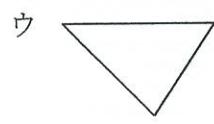
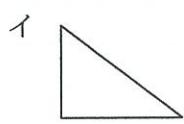
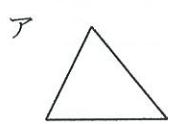
★ モチベーション(やる気)とポテンシャル(潜在能力)

- ・ポテンシャル= (具体的なもの → 抽象化する)力

2. 生きているうちに頭を使おう！考えよう！ → 抽象化と視点

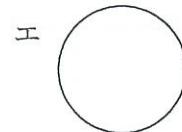
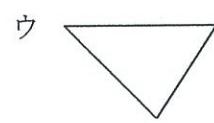
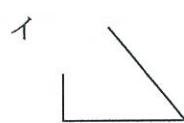
問 1

問 2 次の四つの絵の中で仲間はずれはどれ？



※ なぜ、それが答えなのか？

問 3 次の四つの絵の中で仲間はずれはどれ？



※ なぜ、それが答えなのか？

- ・ 仲間はずれが変わるのはなぜ？

※ 類似性は「より大きく異なるものの存在」によって明らかになる！(抽象化)

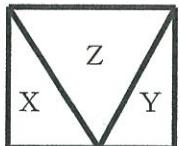
- ・ (桃太郎) : (おばあさん)
- ・ (桃太郎とおばあさん) : (サル)
- ・ (桃太郎とおばあさんとサル) : (イヌ)
- ・ (桃太郎とおばあさんとサルとイヌ) : (キジ)
- ・ (桃太郎とおばあさんとサルとイヌとキジ) : (きびだんご)

3. 時間軸という視点をもつ

◎ 次の問題に取り組もう！

問題

(I) 最新ロボットのアイボ犬「花子」は、X・Y・Zの三つの部品からできています。



(II) 部品XをAに交換しました。



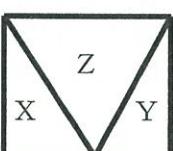
(III) 部品YをBに交換しました。



(IV) 部品ZをCに交換しました。



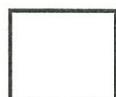
(V) 交換された部品X・Y・Zを合体させて、アイボ犬を作りました。



〈質問〉 次の①～④の説明の中から、正しいと思うものを選びなさい。

- ① (I)と(IV)は別のもので、(I)と(V)が同一の「花子」だ。
- ② (I)と(IV)は同一の「花子」で、(I)と(V)は別のものだ。
- ③ (I)と(IV)は別のもので、(I)と(V)も別のあるものだ。
- ④ (I)と(IV)は同一の「花子」で、(I)と(V)も同一の「花子」だ。

〈答え〉



〈なぜか？〉

実は、見出しにある「**時間軸という視点**」がヒント。
では、異なる次元から、先の問題を考えてみる。

視点

アイボ犬「花子」を、人間の「花子」に置き換えて、考えてみましょう。
さて、どうなるか？

(I) 赤ん坊の花子がいる。



(II) 小学生の花子になった。



(III) 大学生の花子になった。



(IV) 老婆の花子になった。

人間で考えてみると、…。(I)の赤ん坊の花子と(IV)の老婆の花子とでは、見かけも中身も大きく異なっているはず。でも、同一人物の花子であることには、変わりない。同じ花子でも、花子を構成している要素は、**時間とともにまったく変わってしまっている**のは当然のこと。

そして、かつて赤ん坊の花子を構成した物質を寄せ集めてきて、人間の形に作り上げたとしても、実際の花子とは別のもの。これは、アイボの例でいうと、(V)にあたる。これって、もとの花子ではない。

人もモノも、あらゆるものは、必ず変化する。変化しないものはまず存在しないかな。
あらゆるものは、時間とともに変化し続ける！

最初、「花子」の実体はXYZの集まりだと思っていたところ、ABCの集まりも同じ「花子」だといわれると、いったい「花子」って何？その実体はどこにあるの？と思ってしまう。もともと、「花子」の実体などなかったのではないか。しかしながら、花子は花子なのだ。昨日の花子と今日の花子は違っていても、同じ花子であることには、変わりはありません。

このことがらは、評論文や小論文の課題でよく登場する「**アイデンティティ**」という用語にも関係づけられますが…。

もしもキミが、アイボの例で(I)と(IV)とが別ものであるように思えたとしたら、それはキミが、空間の視点でしか捉えられてないってこと。

キミが持つべき視点、それは、空間だけでなく**時間の視点**、つまり**変化していく過程を実体として捉える**ということ。言い換えると、(I)から(IV)の変化の過程そのものが花子であるという視点です。

物事を、**空間的・時間的に切り離して見るのではなく、空間的なつながりと時間的な流れの中で見る、ということ**。このことこそが、「**考えること**」のアイテムなのです！昨日の君と今日のキミ、1年前のあなたと現在の貴方。違っていて当然。

そして、今の君と明日のキミ、1年先のキミもきっと今と同じではないはずです。受験生であるキミのこの1年。この1年で、心身ともにキミの内実はかなり入れ替わっていることでしょう。

メモ

考えてみよう！

例題 1 人の好む色について統計を取ってみたところ、「青」が最も好まれる色であったことがわかった。あなたは、なぜ「青」が好まれると考えるか。その理由を述べよ。

二七

例題2 ここに「肉、タマネギ、にんじん、カレー・ルー、タマゴ、冷飯、水」がある。これらを使って2時間後に必ず食事をしたい。あなたがこれらの2時間をどのように過ごすかについて考えなさい。調理に当たっては、必要に応じて塩、砂糖、醤油、油を使ってよい。また、調理器具は何を用いてもかまわない。

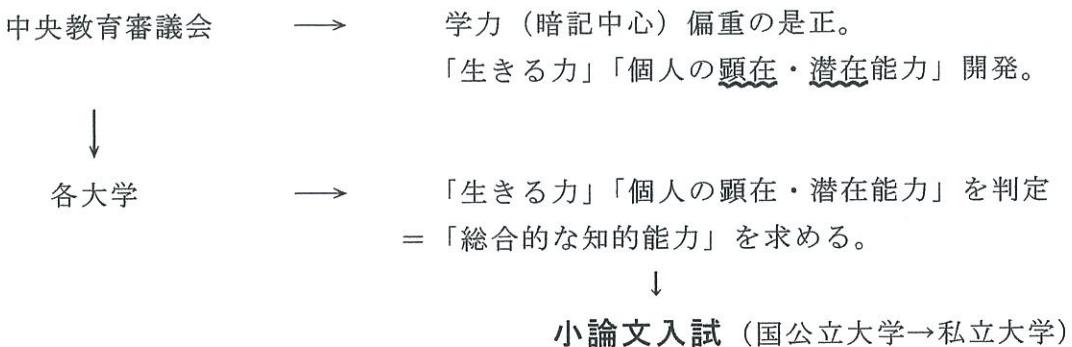
メモ

例題3 ニワトリの卵は、○でも□でもなく、○の形をしている。それはなぜか。自分なりの仮説を立て、論述せよ。

メモ

「小論文入試」について

1. 小論文入試とは？



2. 小論文学習の注意点

◎ 正しく考えること の必要性

小論文入試 = 興味や考え方 が問われる。

* **考え方** = 「思考の方法（思考力）」と「思考の内容（思想）」

* **小論文入試** = 「思考の方法（思考力）」を観る。



① 興味（好奇心） ▶ 専門性………知識の幅広さや深さ

② 総合的な知的能力 ▶ 読み取る能力……読み解き力・理解力・分析力
▶ 考える能力………思考力・想像力・考察力
▶ 表現する能力……作文力

大学側は、与えられたテーマに対して 受験生が どのような論点に立つかで「読み取る能力」を、それを どのように論理的に展開していくかで「考える能力」を、さらに、どのように記述するかで「表現する能力」を調べる。

つまり、論証技術をとおして「知的能力」が判定されている。もちろん、「興味（好奇心）」は、論述内容や結論をとおして調べられる。これらを総合的に調べることにより「学問をするための資質」を見極めている。

正しく考えるとは？

正しく考えること = 思考の方法や過程が正しい手順に則って進められている。

思考の内容が正しい考えになっている必要はない！！

※ 独創性が評価の対象となりうる！！

小論文で求められる思考手順

① 論点を一つに絞る。

② テーマについて意見を表明する。

③ 問題解決の方法について、具体性や客観性に注意を払いながら、論理的に説明する。

◎ 小論文とは？

与えられた課題から ⇒ 自分なりの論点を探し出し



論点に対する意見を定めて



小論文とは、自分の意見を述べるために文章である。



客観的かつ具体的に明確な根拠を示したうえで

小論文入試ホントのこと

ひとくちに小論文といつても、入試におけるその取り扱い方は、ホント千差万別。国公立大学や私立大学のAO入試・公募推薦入試、国公立大学の個別入試、私立大学の一般入試などなど。さまざまな種別の入試において、小論文が合否判定のツールとして採り入れられています。

そして、すべてに共通する**合格答案作成までの道のり**を日本語総論で示していきます！

まず、**小論文入試の前提とその実態**を示すと…、

- ・ センター試験や個別学科入試のように個々が自己採点ができる代物ではない。
→
- ・ なぜ受かったのか？なぜ落ちたのか？わからないってこと。
→
- ・ よって、大学入試においての小論文個別評価は常にブラックボックス！



小論文入試におけるキミの不安(であるが、小論文作成ポイント！)

- ① 制限時間内に書き切れるか。
- ② 自分に知識のないテーマが出ても書けるのか。
- ③ 論理的(客観的)に書けるのか。
- ④ 採点者はどのような観点で採点するのか。
- ⑤ 本番までに何をどのように努力すればよいのか。



とても「小論文入試」とは言えないものが多種多様、存在！

- ① 大学側が「小論文」というジャンルに分けているだけのものが多い。
- ② たとえば、「日本人とドイツ人の自己規定の性質などを述べる(1400字)」(筑波大)、「食卓が消えれば家族が崩壊し共同体も消滅していくとはどういうことかを考える(800字)」(高知県立大)などは、20年以上前から続いている小論文入試の王道を行く、まさに「ザ・入試小論文」と言える課題。
- ③ しかし、「図をもとに高校生が本を読まない理由の特徴について200字以内でまとめよ」「グラフを見て生活の豊かさをもたらす要因を明示した上で、若い世代が生活の豊かさをより実感できる商品やサービスを400字以内で提案せよ」など、およそ小論文とは異なる課題を小論文入試として掲げ、実施している大学・学部もある。

よって、キミは自分の受験する大学・学部の過去問題を、まず取り寄せることです。そしてそれは「小論文」を書かせる入試なのか、ただの図やグラフの読み取りなのか、ただのコメント作成なのか、それを判断するところから自学を始めましょう。

ご安心を！総論授業は本格的な小論文だけでなく、それらの小論文入試モドキについても対応できるように実施していきます。

メモ

日本語総論・授業目的は？

小論文入試の背景には何があるか？それをキミに伝えることがあります！

キミという若者が「自分の生き方」について深慮熟考する、そのツールとして小論文入試があることを伝えます。

- ① 小論文入試について、本当のことを伝えてキミにそれをわかつてもらうこと。
- ② そして、どんな力をつけたらいいのか？を提示して一緒に考えていくこと。
- ③ そうすることによって、結果的に合格答案が書けるようになること。

これこそが授業の目的！！

その本当のことは何？

・小論文入試本番の答案作成において、ホントは、

- ① 起承転結などの文章構成にこだわることなんて、まったく必要ない！
- ② 大学で身につけるような専門的な知識なんて、ほとんど必要ない！
- ③ 白黒をはっきりつけるような結論なんて、まず必要ない！
- ④ ネットなどで集めてきた情報を整理し覚えるなんて、まったく必要ない！

① 起承転結などの文章構成にこだわることなんて、まったく必要ない！

たとえば国公立大学推薦入試や私大推薦入試などにおいて、おおよそ 800 字～1000 字程度の字数制限で記述させことが多いのです。

たかだか 800 字か 1000 字、たとえ起承転結の型どおりに書いたところで中身のうすっぺらな文章や、なんとなくまとめてみました的な、上っ面だけの文章しか書けませんね。

この字数で思考に深みのある起承転結の整った文章を書くことは、高校生どころか大人でも難しいです。採点者は、キミの答案に「起承転結の型書き」なんて、実は求めていないのですよ。

② 大学で身につけるような専門的な知識なんて、ほとんど必要ない！

まだ大学に入学すらしていないキミが、入学後に必要になるかどうかわからぬ専門的な言葉をひたすら覚えてどうするの？学科の専門性は、大学入学後の主に3・4年時に必要かもしれません、入学前のキミには必要ありません。

たとえ過去の入試課題文に難解な専門用語が出ていたとしても、専門用語の知識の有無と小論文入試の合否とは、まったく関係がないのです。

もともと小論文入試は、暗記中心の学力偏重是正と「生きる力」「個人の顕在・潜在能力」を開発する必要性に大学側が迫られ、その総合的な知的能力を判定する入試として、波及し定着していったもの。暗記中心是正のために始まったのが小論文入試なのに、覚えることを中心に学習していくは、それって本末転倒ってやつ。

③ 白黒をはつきりつけるような結論なんて、まず必要ない！

①の続き。よ～く考えてみよう。国公立大学や難関私立大学などの問題、すぐに解決可能なテーマなのかな？そんなテーマなんて出題されません。キミが制限時間内で白黒はつきりつけられるテーマなんて、出題されるわけがありません！

それなのにキミは、試験時間内に白黒つけるの？ムリやり結論を出しちゃうの？人類や私たちが、今抱えている問題は結論がすぐに出せないことばかり。だからこそ小論文入試のテーマになるわけで、考える意味があるってこと。よって、とつけたような結論なんていりません。結論を求めるあまり、その場をやり過ごすだけの薄っぺらな小論文になってしまふ、そんな人、添削していると大勢いますよ。

④ ネットなどで集めてきた情報を整理して覚えるなんて、まったく必要ない！

これも添削していくよく出合う答案！ネットや小論文用の参考書から仕入れてきたネタを整理して、それをひたすら覚えて原稿用紙に書き散らかしたものがあります。それって、実は読み手である採点者をバカにした行為です。そのことに気づいてください。そして、自分が思ってもいなことを書いてもすぐにバレる。バレるどころか、そんな答案、難関大学では真っ先に除外されるでしょう。

また、このことは、大学入学後の学問に対するキミの態度へつながっていくものなので、十分気をつけましょう。小論文入試ではキミの学問への姿勢も問われるのです。

自分がまったく知的な人間ではないことを、自ら語っているような安易な答案づくりはやめることです。

合格答案がつくれる確かな方策、それは巷に溢れている書き方のマニュアル、書き方の順序などの型などではないということ、わかりましたか。また、どこから知識を借りてきて、それを整理して覚えるという、さもしい暗記学習でもないこと、納得できましたか。

それでは、ブラックボックスの中身はいったい何なのか？つまり、合格答案には、いったい何が必要なのか？それを、これから可視化していきますね！！

「ブラックボックス」の中にある答案

今まで 20 年以上連続して、教師用の添削指導マニュアルを作成したり、また何百人の生徒の添削指導に関わったりしてきました。

時に、教え子たちが、京都の R 大学の論文大賞や東京の K 大学〇〇賞という論文賞を受賞したりもしました。その都度、大学の先生方の論文評価コメントを読んだり、直接大学の先生と話をしたりする中で、小論文入試の合否ポイント、つまりブラックボックスの中身を探ってきたのですよ。小論文指導に長年携わってきたからこそ、暗闇に差す一条の光を見つけられました。ブラックボックスの可視化に成功です！

その中身をこれから透明化して、そっと？しかし、確実に、キミへと届けますね。

◎ ブラックボックスの中 → 小論文の評価ポイント = 合否ポイント

そもそも、小論文入試において受験生の答案そのものを、客観的に評価することは不可能。大学の先生もそのようにおっしゃっていました。しかし、採点者である大学の先生の心情をわかり、学問を飯の種にしている大学の先生に「合格！」って強く感じてもらえる力を持つ方法、それは確かに存在するのです。

では、ブラックボックス、つまり、評価(合否)ポイントと一緒に探っていきましょう！

まずはブラックボックスの中にある評価基準はどうなっているのか？想像してみよう！たとえば、次の I・II のように想定できます。

I 3段階評価 A 入学させたい B どちらかは微妙 C 入学させたくない

II 5段階評価 A すばらしい！ B 入学させたい C どちらかは微妙
D 入学させたくない E ひどい！

つまり、3段階評価であれ、5段階評価であれ、また、その他の評価であれ、根底にある選抜法は一緒です。それは、**採点者は受験生の答案を比較検討している**ということ、**比較して合否を決める**ということ。つまり、**キミの合否は他の受験生との答案の比較によって決まる**ということ！当たり前のように思うかもしれないけど、これ、合格答案を書く上で、とても大切なポイントです。

たとえば、Iの場合。ある大学・学科において、今年度は1回目の中論文入試で、10名だけ入学者を確保したいと思っていたのに、Aはゼロ、Bは12名、Cが7名だったとしたら、どうするか。Bの答案を再検討・再比較して、10名を合格にして2名を不合格にする、という作業が必要だよね。

もちろん、各大学・学部によってその評価方法は異なる。しかし、絶対的な正解が存在しない中論文入試においては、その年その年の受験生の動向やその質にも左右されます。そんな状況だから、その年その年の受験生の中論文答案を「並べて比べる」という作業は、どの大学・学部にとっても、必須になると容易に想像できます。

大学側は、受験生の型にはまっただけの、金太郎アメ状態にある多くの答案の中から、少しでも可能性の感じられる答案を選別しなければいけない。これはけっこう面倒な作業。

◎ ブラックボックスの中 → 小論文の評価方法 = 答案を横に並べて比べる

そして、金太郎アメ状態にある多くの答案に対して、採点者はどのような基準を設けて選抜するのか？これこそがブラックボックスの核心！

その具体的な選抜基準の前に、キミの答案に反映させる小論文とはそもそも何なのか？その定義を再確認しましょう！

メモ

小論文の〈定義〉づけ

小論文とは、**自分の意見を述べるための文章である。**

最も大切なこと、それは「**自分の意見**」、つまり、キミの小論文に表されている**独自性が評価の大きなポイント**になるということ。ブラックボックスの中にある評価の大きなポイントは、**キミの独自性が答案に表れているかどうか**。そのために、自分なりの観点を定めて、具体的に理由を含めて述べる必要があります。

◎ ブラックボックスの中 → 小論文の評価ポイント → キミの独自性

入試小論文とは？

入試で与えられた課題文やテーマ

↓

- ① 要旨やポイントをまとめて**独自の論点**を探し、
- ② **独自の意見**を定めて、
- ③ できるだけ**客観的かつ具体的に、明確な独自の根拠**を示したうえで、

自分の意見を述べるための文章である。

↓

☆ 「キミの思考の足あと」が評価される！

採点者は、与えられた課題文・テーマに対して、①キミがどのような論点に立つかで**判断力を**、それを、②③どのように論理的に展開していくかでキミの**思考力**を、さらに、どのように記述するかでキミの**表現力**を評価します。

つまり、論証技術をとおしてキミの**「知的能力」を判定**しているわけで、その時の最大のポイントは、受け売りではない、**キミ自身の独自性**なのです。それを総合的に観ることにより、キミの**学問をするための資質**を見極めているのですよ。

小論文入試はキミの「総合的な知的能力」を評価するためのテスト。その「総合的な知的能力」の優劣は、キミの答案に示されたキミの**「思考の足あと」**から判断・評価される。つまり、…

独自性の正体は、自分なりの「思考の足あと」を答案に示すこと

入試において、前に掲げた〈定義〉の柱を補足すると次のようにになります。

独創性が問われるということは、キミの書いた内容が正しいかどうかの必要性はまったくないってこと。

キミ独自の思考の足あとが、答案に示されていることこそ最も大切なこと！

繰り返します。

国公立大学や難関私立大学などの小論文において、与えられるテーマというのは、けっしてすぐに解決ができるような、そんなテーマは出題されません。だから、なんとなく表面的に整えられた文章ははじかれてしまう。

では**独自性・独創性とは何か？**今度はその正体について、具体的に迫っていきましょう。

まず、**独自性や独創性を育む**ためにはどうすれば良いのか？

その前提として、…

キミは**「考える人」**にならなければいけません。自分で「考えること」を放棄した人は、難関大学難関学部小論文入試などの不適格者。しかし、考えることを楽しめる人は、どんな人でも、たとえ今までの成績が悪くても、難関大学難関学部小論文入試の挑戦者たる資格がある人物です！

「考える人」の「考えること」のプロセス、次に提示します。

さあ！キミも考えてみよう！！キミらしさ(独自性)を育てよう！！

考える作業！！ … A

ものの本質へと迫る作業！！ … B

文章に奥行きを作る作業！！ … C

A 〈考える作業〉

ふだんの生活の中で、ものを考えようとしてすることや相手(対象)をよく観察することに心がけよう。そのような日常生活での思考へのアプローチを続けることが、最後には、入試本番で自分の思いをはつきりと伝えられることにつながります。命題を与えられてから考えようとしてすることが、考える作業ではないですよ。

日常の何気ない出来事やちよつとした人とのやりとり、その中でキミなりに新しい価値や意味を見出そうと努めてみる、

それこそが、キミの明日が見えてくる「**考える作業**」なのです！！

B 〈ものの本質へと迫る作業〉

A の過程において、たとえば、ヘタな小論文みたいにムヤミヤタラと、その場で結論づけないようにしましょう。「どうして自分はそう考えたんだろう？」「どのように判断した理由は何なのだろう？」といった自問自答する「**考える癖**」をつけることがとても大事！

そんなに簡単にものの本質なんて、なかなか見えてくるものではありません。

ホントは、どっちがいいのだろう？この場合はどうすることが正しいのだろう？と、普段の生活の中で**「考える作業」を続けることこそが、ものの本質へと迫る作業**なのです。

その作業が「思考する」ということであり、それを文章に書き表せば、それがキミの「思考の足あと」になるのです。

C 〈文章に奥行きを作る作業〉

難関大学などにおいて、そうやすやすと解決できるようなテーマは出題されません。だからキミは薄っぺらな解決法や結論を述べようとしないこと！

手っ取り早い問題解決法などを安易に提示するのもやめましょう。どうして解決が難しいのだろう？と考えを巡らすことが一番大切綱事ですよ。

そのテーマがキミにとって解決困難なことを自覚して、「私はどうすれば良いか？」を試行錯誤しましょう。そのキミ自身の体験する思考(考え)のゆれや悩みが、キミの答案に奥行きをつくるのです。かといって、何が言いたいのか、それが相手に伝わらないようでは意味がないよね。

テーマに対して最後の最後まで頭の中で考え抜き、ここまで見えてきたが、そこから先はまだまだ自分の考えは及ばない、という内容をキミの答案に表しましょう！

それこそがキミの独自性であり、キミの思考の深さであり、文章の奥行きになるのですから。

まとめるね。

つまり、入試小論文合格答案とは、

文章に奥行きがあり、思考の深さが感じられ、キミの考え方の足あとが採点者に明確に示されている文章！！！

メモ

課題文の読み取りに習熟しよう！

課題文とおきの読み取り法！

小論文入試においては、現代文試験の評論のような課題が提示されることが多いです。その読み取りに苦手意識のある人にとっては、文章量を見ただけでイヤになってしまふかも知れないし、読み取りテクニックのない自分には太刀打ちできないのでは…と不安になるかもしれません。

しかし、読み取り法といっても、実はね、たいしたことはない。

巷にある読み取りテクニック本のように、たとえば、「段落ごとの読みに徹する」、「それぞれの段落の中からキーセンテンスを拾う」などのパラグラフリーディング的な読み取りや「注目すべきは文章の初めあたりと終わりあたりの段落」などの、予想屋的なやり方は、この小論文入試においては必要ありません。

要旨を考えることについては、このバイブルだけで十分対応できますよ。たしかに、それらのテクニックは、学科試験の評論文の読み取りにおいて、場合によっては役に立つかも知れません。しかし、小論文入試においてはまったく必要がないのです。

もちろん、小論文入試において、提示される多くの文章は、批評文形式のものや、一冊の本から引用した設問の作りやすい評論文が多いです。しかし、学科試験受験のための評論文の読み取り方をマスターすることや、その特殊な読解法を身につけることなどは、必要ないのです。

なぜか？

それは小論文入試において提示される文章は、文章と言っても、**何らかのテーマが提示**されている、**キミが小論文を書くための資料**に過ぎないから。その資料の柱をつかむことが、小論文入試における要旨の読み取りということなのだから…。

ではその柱をとらえるために、キミにとって何が必要か？これから説明しますね。

そこには何がテーマとして提示されているのか？

出題者、つまり大学の先生が、キミの思考法をチェックするために、ある著書などから引用したのが、キミの読む文章(資料)。そしてキミは、その文章(資料)に、「**何がテーマとして提示されているのか？**」を意識しつつ、読み進めていこう。たとえ、その引用文が難解な文章であったとしても…。

何がテーマとして提示されているか？それを捉えるために、次の二つの事柄を意識して読むことが大切になります。いいかい？次の二つのポイントに着眼して、文章を読むこと！

一つ目のポイント

与えられた文章、そこには、必ずテーマに関わる何らかの状況・状態・事態が提示されています。状況や状態や事態を単純化して言えば、何かについての様子ということ。

だから、キミは、まず第1に、

① どんな状況・状態・事態が提示されているのか をしっかりとつかむこと。

二つ目のポイント

次に①の、そんな状況・状態・事態を、筆者はどう思っているのか？どう考えているのか？つかめばいい。つまり、次に行なうことは、

② その状況・状態・事態を筆者はどう思って(考えて)いるのか を把握すること。

ただ、ここで注意してほしいのは、その文章(資料)には筆者の明確な思い(考え)が提示されていない場合もあり得るということ。その点が現代文の学科試験と少し異なるところでもあります。

また、たとえ提示されていても、その思い(考え)はゆるやかに、ささやかに、述べられていることも多いにあり得ます。だから、キミは筆者のそのゆるやかな言い回しやささやかな主張に、気を配る必要があるのです。

たとえば、資料に書かれてある状況・状態・事態が、「今、地球温暖化が進んでいる」という状況についてのものだとキミが理解したとしても、そこに、明確な筆者の意見が書かれているとは限らないということ。

また、筆者がああでもないこうでもないと、考え方や思いを巡らせて、そこで終わってしまう場合も、時にはあります。だれかの説を引用して終わっているだけかもしれません。

よって、文章全体の要旨については、キミはその状況・状態・事態に対する筆者の思考(思い)や引用の仕方に合わせて、それをまとめて考える必要があるのです。キミは、筆者のテンションに合わせて、ハッキリ明言しているときはハッキリと、ささやかに述べられているときはささやかに要旨をまとめてみましょう。

論より証拠、理屈より実践！

では、授業でその実践にとりかかりましょう！

本番シミュレーション

△合格答案を作る！

復習！

入試小論文の合格答案の条件とはどのようなものだったか？

それは…

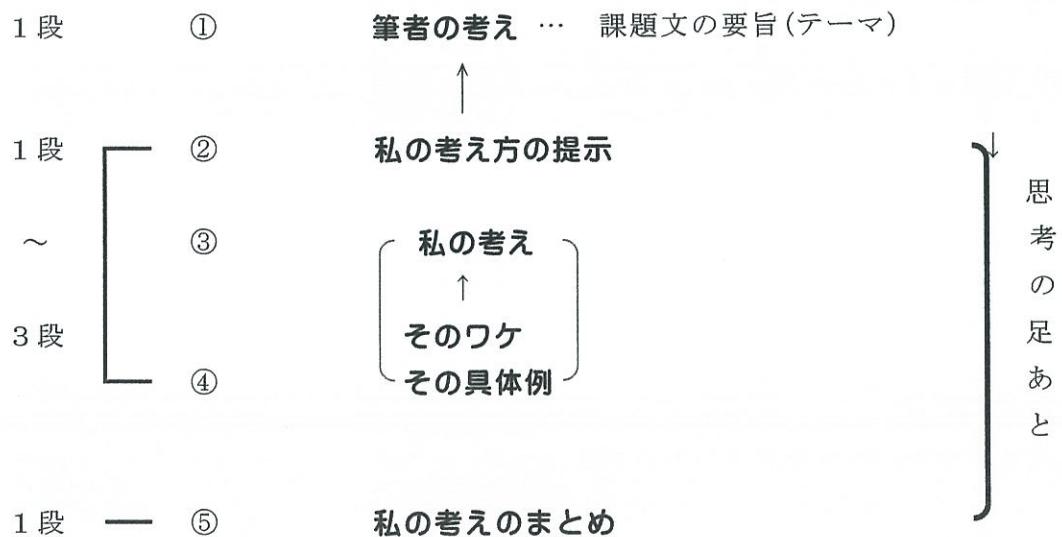
文章に奥行きがあり、思考の深さが感じられ、キミの考え方の足あとが採点者に明確に示されている文章！

「思者の深さとキミの考え方の足あと」のツールについては、授業で身につけていこう！

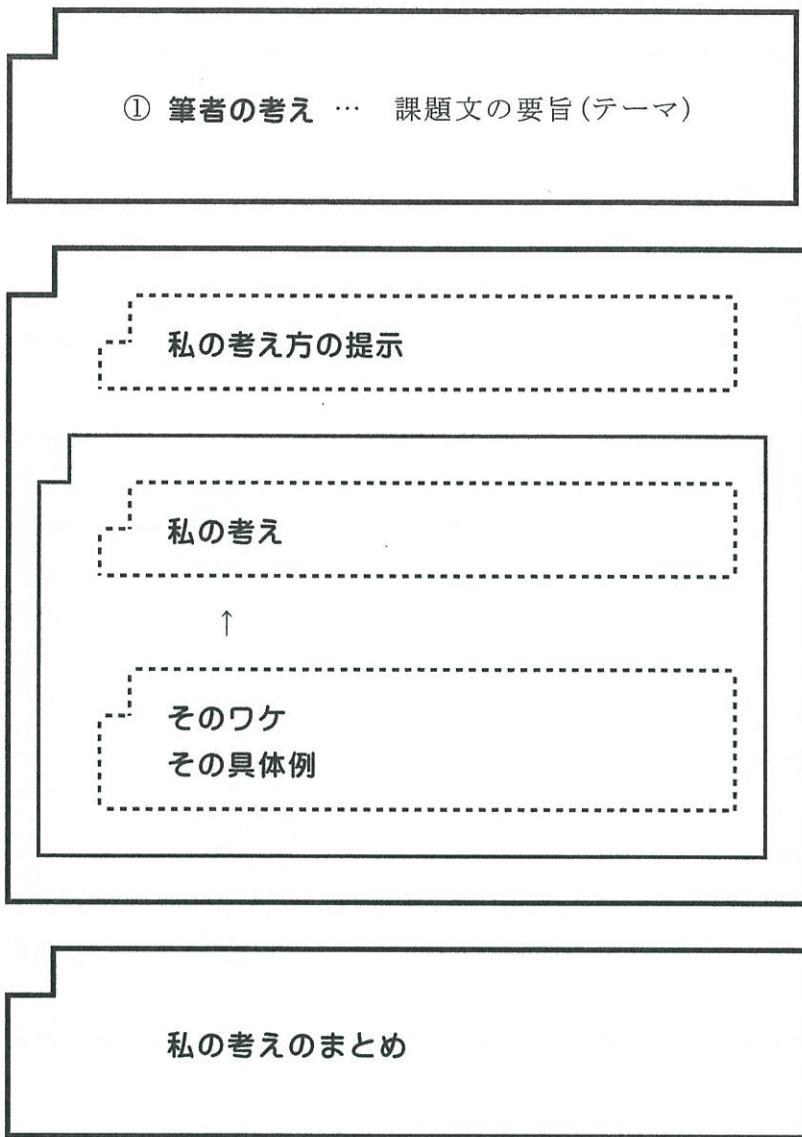
まずは、全体の「文章の流れ」を俯瞰してみよう！

合格答案文章の俯瞰・全体の流し方の例…シンプルさが大切！

※ 段落数は、制限字数にほぼ比例



〈段落の考え方〉



①については、いろいろな書き出しが考えられます。課題文の有無や設問によって、次のようないくつかの書き出しが考えられるので、本番で大いに活用しましょう！

課題文型小論文の書き出しパターン

筆者は○○という状況(状態)について、△△という考え方(思い)を述べている。
これについて、今、私なりの考え方や思いを述べていきたい。

これは要旨まとめの練習を積んだあとに実践できること。

細かな設問条件がなく、課題文を読み取った上で、自分の意見を述べる形の場合、上記のような書き出しにします。課題文の語っている状況・筆者の考え方・思いを理解できていることを最初に提示・プレゼンします。そのあと、②から自分の考え方・思いを展開します。

また、細かな設問条件がある場合は、その条件を満たす形でそのまま述べればいいので、それほど書き出しを意識することはありません。例として次にいくつか掲げてみますね。

設問：文章に書かれた○○に言及しつつ、□□にとっての○○の意義について、あなたの
自身の考え方を1600字以内で述べなさい。

筆者は○○については、△△といった定義づけを行った上で▽▽という考え方(思い)
を述べている。□□にとっての○○の意義について、今、私なりの考え方や思いを述べ
ていきたい。

設問：○○の問題について、△△に対する賛否の意見を踏まえて、あなたの意見を550
字～600字で述べなさい。

○○の問題について、筆者は△△に対する□□の賛成や××の反対があるという
状況をとりあげている。○○の問題について、その賛否を踏まえた上で、今、私
なりの考え方や思いを述べていきたい。

設問：傍線部について、この部分の筆者の主張に対するあなたの考え方を、具体的な事例を交えながら 600 字以内で論述しなさい。

傍線部について、筆者は○○の状況をふまえて、△△という考え方を述べている。それについて、今、私なりの考え方や思いを述べていきたい。

設問：傍線部について、(1)筆者はなぜ○○と論じるのか、その理由を述べるとともに、(2)そうした○○の先にある□□はどのような特徴を具えた□□だと推論されるか、あなたの見解を 400 字以内で述べなさい。

傍線部について、筆者は○○の状況をふまえて、△△という考え方を述べている。その理由については、私は□□だと考える。なぜなら…だからだ。またそれは、○○のような特徴を具えた□□になるのではないかと推論する。なぜなら、…だからだ。よって、私は…。

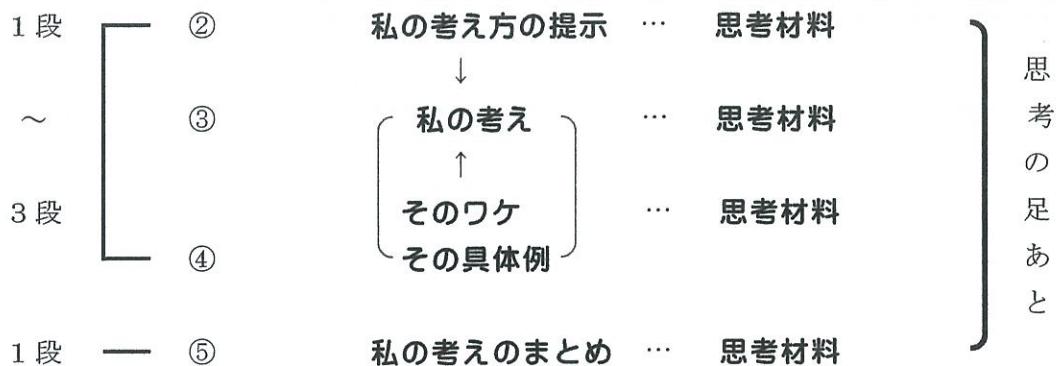
続いて、課題文のないテーマのみの小論文の書き出しについて。

課題文のないテーマ型小論文の書き出しパターン

私は○○というテーマについて、△△という状況(状態)においては□□ではないかという考え方(思い)がある。
そして、○○というテーマについて、今から、私なりの考え方や思いを述べていきたい。

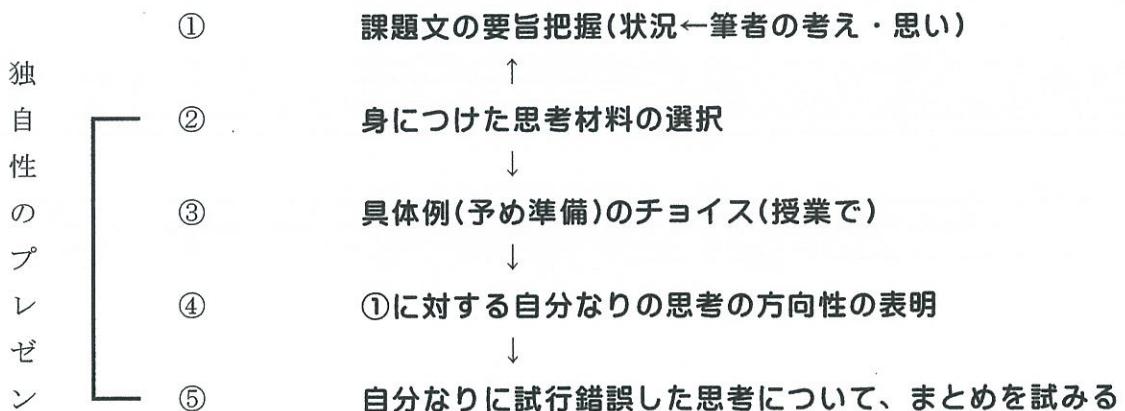
設問に簡単なテーマ設定があるだけで、それについて述べる場合は、上記パターンで良いでしょう。設問にはいろいろなものがあるが、書き出しについては同じですよ。

次に**合格答案文章の俯瞰**の②～⑤について。これについては思考材料がすべてであり、特に④の具体例については、予め思考(準備)した方が良いことがらです。
授業にてその内容を詳らかにしましょう。ぜひ身につけましょう！



また、本番において答案内容を考える順序を次に示しました。こちらも活用のほどを！

入試本番での答案内容を考える順序として …



③以降の**具体例(予め準備)のチョイス**については、授業で考えたことを、次にメモしておこう！

原稿用紙の使い方

「論文」は自分の考えを文章にまとめ、人に読んでもらうもの。

次の点に十分注意して文章を組み立てよう！

◎ 正しく表記しているか？（誤字・脱字はないか、漢字や送りがなは正しく使用しているか、文法的な誤りはないか？）

◎ 字は丁寧に書いてあるか？

* 予め段落構成をメモして清書しようとしているか。

* 文末表現は、「だ・である・いる・た」の常体で統一すること。

* 一文はできるかぎり短く書くこと。（短い文のほうが読み手にわかりやすいし、書きやすい。）

* 主語・述語の整った文を書くこと。（自分のことは「私」で統一すること。）

* 否定文を使う場合は、きっぱりと否定する場合にだけ使うこと（二重否定は避ける）。

× クラスの中で勉強しなかった生徒がいない場合は報告せよ。

○ クラス全員が勉強した場合は報告せよ。

* 原稿用紙を正しく使用すること。

↓

- a 必ず楷書（学校で習った文字）で書き、草書などのくずし字や略字は絶対に避ける。
- b 書き出しと段落の初めは必ずひとマスあける。
- c ひとマスに原則として一字を埋める。句読点（「。」・「、」）やカッコなどもひとマス分をとる。ただし、「……」や「一」はふたマス分を使う。
- d 行の最初に句読点や閉じカッコをつけない。これらが行の最初にくるときは、前の行のマス目の下に加える。
- e 数字は縦書きのときは、原則として漢数字を用いる。横書きの場合もふつうは漢数字を用いるが、数量を言うときには算用数字を用いる。また、横書きの場合、数字とアルファベットはひとマスに二字入れるのがふつうである。
- f 漢字を多く使う必要はないが、基本的な熟語は漢字で書く。誤字は絶対に避ける。
- g 形式名詞はひらがなで書く。（事→こと・物→もの・為→ため・様→よう等）

平成30年度日本語総論Ⅱ年間予定(月曜日)

第1回 4／1 6 《 オリエンテーション「進路・小論文とは？」》

- ★ 「小論文バイブル」配布・説明・AO公募テキスト説明
- ☆ 課題「日本語総論を選択するにあたって」次回提出
- ★ 次回について。

第2回 4／2 3 《 小論文練習① 》「テーマ型」 600字以内の論述(縦)

- テーマ 「今後の優先席設置のあり方について」
- 課題 資料を読んでの論述

第3回 5／ 7 《 映像作品からの学び① 》

- ※「映像資料」を取り込む
- 映画『おくりびと』視聴

第4回 5／1 4 《 小論文練習② 》 800字以上の論述(横)

- テーマ 「日本人の遺体観について」
- 課題 資料を読んでの論述

第5回 5／2 8 《 1学期中間試験 800字以上の論述 》

第6回 6／ 4 《 映像作品からの学び② 》

- ※「映像資料」を取り込む
- 映画『ALWAYS 三丁目の夕日』視聴

第7回 6／1 1 《 小論文練習③ 》 800字以上の論述(横)

- テーマ 「コミュニティについて」
- 課題 資料を読んでの論述。

第8回 6／1 8 《 小論文練習④ 》 課題文要旨まとめ練習

第9回 6／2 5 《 小論文練習⑤ 》 課題文800字以内の論述(横)

- テーマ 「未定」
- 課題 課題文を読み、要旨まとめと論述

第10回 7／ 2 《 1学期期末試験 800字以上の論述。 》

第11回 7／ 9 《 進路実現に向けて 志望校種別クラス再編成 》

国公立大公募AO、早慶上・MARCH・関関同立公募AOなどの有名私大、
地元私大公募AO、公募AO受験せず、指定校推薦。

第12回～21回 9／3 ～12／3 志望校種別個別指導

第22回最終まとめ 12／9

《 日本語総論の授業を選択して 旧クラスに戻っての作文記述 》

第23回 12／17 《 学年末試験 800字以上の論述。 》

平成30年度日本語総論Ⅱ年間予定(火曜日)

第1回 4／10 《 オリエンテーション「進路・小論文とは？」》

- ★ 「小論文バイブル」配布・説明・AO公募テキスト説明
- ☆ 課題「日本語総論を選択するにあたって」次回提出
- ★ 次回について。

第2回 4／17 《 小論文練習① 》 「テーマ型」 600字以内の論述(縦)

- テーマ 「今後の優先席設置のあり方について」
- 課題 資料を読んでの論述

第3回 4／24 《 映像作品からの学び① 》

- ※「映像資料」を取り込む
- 映画『おくりびと』視聴

第4回 5／1 《 小論文練習② 》 800字以上の論述(横)

- テーマ 「日本人の遺体観について」
- 課題 資料を読んでの論述

第5回 5／8 《 1学期中間試験 800字以上の論述 》

第6回 5／15 《 映像作品からの学び② 》

- ※「映像資料」を取り込む
- 映画『ALWAYS 三丁目の夕日』視聴

第7回 5／29 《 小論文練習③ 》 800字以上の論述(横)

- テーマ 「コミュニティについて」
- 課題 資料を読んでの論述。

第8回 6／12 《 小論文練習④ 》 課題文要旨まとめ練習

第9回 6／19 《 小論文練習⑤ 》 課題文800字以内の論述(横)

- テーマ 「未定」
- 課題 課題文を読み、要旨まとめと論述

第10回 6／26 《 1学期期末試験 800字以上の論述。 》

第11回 7／10 《 進路実現に向けて 志望校種別クラス再編成 》

国公立大公募AO、早慶上・MARCH・関関同立公募AOなどの有名私大、
地元私大公募AO、公募AO受験せず、指定校推薦。

第12回～21回 9／4 ～12／4 志望校種別個別指導

第22回最終まとめ 12／11

《 日本語総論の授業を選択して 旧クラスに戻っての作文記述 》

第23回 12／18 《 学年末試験 800字以上の論述。 》 **第24回** 収却

| | | |
|---|---|--------|
| 組 | 番 | 氏 名 |
|---|---|--------|

